

令和4年度 小施策評価シート

作成日	令和4年4月27日	作成課	地域行政センター統括課	作成者	岡崎 保彦	
小施策	01	-	01	-	01	パートナーシップによるまちづくり

1. 小施策の位置づけ<Plan>

都市将来像	未来をひらく にぎわいとやすらぎのコミュニティ都市						
政策	01	地域と行政の共働による魅力輝くまちづくり					
大施策	01	地域と行政の共働	重点施策				
めざそう値	市民が地域の中で主体的にまちづくりに関わりやすい環境が整っており、市民と行政が連携し、支え合いながらまちづくりが進められている。						
	設定時	目標値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	3.02	3.27	3.04	3.01	3.02		
現状と課題	<p>これまで、本市ではコミュニティセンターを拠点として、自助・共助・公助の組織体制の充実を図り、パートナーシップによるまちづくりと都市内分権を進めてきました。</p> <p>このような取り組みを背景に、地域課題の解決を地域で行う機運が高まりを見せる中、地域活動の担い手不足や活動自体の見える化、自助・共助・公助の主体となる組織のさらなる連携などが課題となっています。</p>						
大施策の基本目標	<p>これまで市民が築き上げてきた4つの地区コミュニティを基盤として、市民と行政が役割を明確にしつつ、地域の課題解決を図っていくために、市民と市民、市民と行政のパートナーシップを強化していきます。</p> <p>また、まちづくりの主役である市民が主体的に地域活動に関わりやすい環境を整えます。</p>						
小施策	01	パートナーシップによるまちづくり					
小施策の基本目標	市民や職員に対するパートナーシップ意識の普及・啓発や、多彩な市民力、多様な職員力をさらに活かしていくためのシステムづくりを行います。						

2-1. 小施策を構成する事務事業<Do> (詳細は別紙3参照)

事業1	地域活動統合補助金交付事業	事業13	
事業2	コミュニティ活動活性化交付金交付事業	事業14	
事業3	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業	事業15	
事業4	高齢者移動支援事業(南地区・東地区)	事業16	
事業5		事業17	
事業6		事業18	
事業7		事業19	
事業8		事業20	
事業9		事業21	
事業10		事業22	
事業11		事業23	
事業12		事業24	

2-2. 小施策に投入する業務量と事業費<Do>

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		469時間	1,171時間
	業務量(会計)		106時間	296時間
	業務量合計		575時間	1,467時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	61,338千円	51,504千円	60,011千円

一般財源	55,431千円	45,492千円	60,011千円
特定財源	5,907千円	6,012千円	0千円

3. 小施策における客観的成果(主な指標)<Check>

指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:達成値				
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
市民公益活動促進プラットフォームを通して、市民などが公益活動を実践した年間件数	件	62,400	26,000	35,100	44,200	53,300	62,400
			13,278	15,572	17,901		
成果の達成原因・未達成の原因と達成に向けた改善点等							
主な関連事務事業	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業						

4. 小施策の展開<Action>

過去の施策マネジメント診断結果(小施策への診断)	<p>診断実施年度: 2019(R1)</p> <p>市民活動の基盤となる「市民公益活動促進プラットフォーム」及び地域活動のよりどころとなる「コミュニティ別まちづくり計画」がともに、平成30年度に設置及び策定されており、実行段階に入って間もない状況である。そのため、今後、実施状況及び効果検証を行いながら、市民活動及び地域活動の活性化に向けた取組を行うことが必要である。</p>
小施策の目標達成に向けた課題(達成に向けて必要なこと)	今後、市民公益活動促進プラットフォームの円滑な運営と効果検証を行っていく必要がある。
小施策の目標達成に向けた取組の方向性(上記課題を解決するために実施すること)	市民公益活動促進プラットフォームの円滑な運用を継続し、ソーシャルキャピタルの増加を図るとともに、パートナーシップによるまちづくりへの効果検証を行う。

(空白)

別紙1 小施策構成事務事業一覧表(事業費、業務量)

事業番号		小施策		パートナーシップによるまちづくり				作成課		地域行政センター統括課		計	20名
		職員構成		係長	4名	担当	3名	再任用PM	1名	再任用	3名		
事務事業名		上段:総事業費(単位:千円) 下段:特定財源(単位:千円)			事業費、特定財源に関するコメント (主な増減理由等)	業務量(単位:時間)			業務量に関するコメント (主な作業、増減理由等)	備考			
		R2年度決算	R3年度見込	R4年度予算		R2年度実績	R3年度実績	R4年度計画					
計		61,338千円	51,504千円	60,011千円				575時間	1,467時間				
		5,907千円	6,012千円	0千円									
1	地域活動統合補助金交付事業	41,230千円	42,562千円	46,488千円	R2~3はコロナ影響による事業中止、縮小あったが、R4は実施予定で予算計上			196時間	515時間	コロナによる事業縮小等の影響および機構改革により係長配置となり、リソースが計上された影響によるもの。			
		0千円	0千円	0千円									
2	コミュニティ活動活性化交付金交付事業	4,595千円	4,331千円	7,577千円	R2~3はコロナ影響による事業中止、縮小あったが、R4は実施予定で予算計上			199時間	524時間	コロナによる事業縮小等の影響および機構改革により係長配置となり、リソースが計上された影響によるもの。			
		4,595千円	4,331千円	0千円									
3	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業	14,201千円	2,930千円	3,020千円	R3年度より指定管理者人件費補助金の中で事業を行うこととされた影響により事業費減			57時間	120時間	機構改革により係長配置となり、リソースが計上された影響によるもの。			
		0千円	0千円	0千円									
4	高齢者移動支援事業(南地区・東地区)	1,312千円	1,681千円	2,926千円	R2~3はコロナ影響による運休があったが、R4は通常運行予定で予算計上			123時間	308時間	コロナによる運休等の影響および機構改革により係長配置となり、リソースが計上された影響によるもの。			
		1,312千円	1,681千円	0千円									
5		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
6		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
7		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
8		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
9		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
10		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
11		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
12		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
13		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									
14		0千円	0千円	0千円				0時間	0時間				
		0千円	0千円	0千円									

(空白)

別紙2_小施策構成事務事業各概要		小施策名														
		パートナーシップによるまちづくり														
事業番号	事務事業名	事業概要(目標は総合計画の目標年度)														
		事業区分	根拠法令・要綱等	事業の性質	市の実施義務	目的【何のためにこの事務事業を実施するのか】	直接対象【誰(何)を対象にこの事務事業を実施するのか】	対象規模(人数等)	手段【どのような手段でこの事務事業を実施するのか】	期待される成果【左記の手段をとることで、誰にどのような成果がもたらされることを期待するのか】	実施形態【外部委託の状況、補助・助成の状況】	筑紫地区等近隣自治体との比較	本市の水準、順位等	小施策への貢献度【左の成果をあげることで、小施策の目標達成にどのような影響を与える(ことが期待できる)か】	貢献度	
1	地域活動統合補助金交付事業	実施事業	大野城市地域活動統合補助金交付要綱	自治事務	その他	市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを推進するために、各地区のコミュニティ運営協議会が行っている各種事業等に対して補助金を交付するとともに、市役所各課の補助金を統合して交付することによって、市及びコミュニティ運営協議会の事務軽減を図るため。	4地区のコミュニティ運営協議会	101,999人	コミュニティ運営協議会における、自主的な地域活動を促進するための事業や、経費に対して補助金を交付する。	コミュニティ運営協議会による地域活動事業の実施により、地域住民による地域の活性化及び地域愛の醸成をはかる。	補助・助成	4地区のコミュニティ運営協議会への補助金	類似の補助事業はあるが、地域との共働による仕組み等においてサービス水準は高い。	高い	事業実施による地区コミュニティにおける活動の機運が高まる。	高(3点)
2	コミュニティ活動活性化交付金交付事業	実施計画事業	大野城市コミュニティ活動活性化交付金事業実施要綱	自治事務	その他	自ら住む地域の課題解決や目指すべき将来の姿を実現するため策定するコミュニティ別まちづくり計画に掲げられた事業を実施するための経費を、財政的に支援することによって、コミュニティの活性化に繋げるため。	4地区のコミュニティ運営協議会	101,999人	コミュニティ別まちづくり計画に基づいて実施する事業に対する交付金を交付する。	地域住民自らが、地域課題の解決や目指すべき将来の姿を実現することを期待する。	補助・助成	4地区のコミュニティ運営協議会への交付金	近隣自治体に同様の取り組みはなく、先進的である。	高い	市民が主体的に課題解決に取り組む環境が整われる。	高(3点)
3	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業	実施計画事業	大野城市市民公益活動促進プラットフォーム管理運営要綱	自治事務	その他	公益活動への市民の参加促進と活動の活性化及び市民公益活動団体の連携、共働の促進を図ることを目的に設置した「大野城市市民公益活動促進プラットフォーム」の適正かつ円滑な管理運営を行うもの。	大野城市内で公益活動に取り組む活動団体及び活動参加者	101,999人	①知らせる・知る・つなぐ仕組み⇒「総合ポータルサイト」、②きっかけとやりがいづくりの仕組み⇒「インセンティブ制度「まどかぶらっと」」、③つながり共に成長する仕組み⇒「プラットフォーム連絡会議」の三つの柱となる仕組みを連携して機能させることで、「公益活動の好循環」を生み出すもの。	市民公益活動への参加の窓口を拡大・拡充することで、より多くの人が参加しやすい環境を整備することにより、参加者の固定化や高齢化、新たな地域の担い手の確保など市民公益活動が抱える課題の解決を図るもの。	その他	システム、制度構築等は直営、運営は指定管理者交付金	近隣自治体に同様の取り組みはなく、先進的である。	高い	ボランティア活動の機会を設けることで、地域の担い手不足解消の一助となる。	中(2点)
4	高齢者移動支援事業(南地区・東地区)	実施計画事業	道路運送法、大野城市コミュニティ活動活性化交付金事業実施要綱	自治事務	その他	既存のコミュニティバスや公共交通機関を補完し、買い物、病院受診等への外出の不便性を解消し、生きがいのある高齢社会を構築するための対策の一つとして移動支援を行うもの。	南地区および東地区に居住している65歳以上の高齢者	12,256人	高齢者移動支援車両(南:ふれあい号/東:おげんき号)により、商業施設や病院、公共施設等を巡回する。地区コミュニティ運営協議会が運行等を管理し、市が車両整備や一部費用負担等をこなす共働事業で行っている。	地理的に移動利便性の低い地区で、高齢者の商業施設や病院、公共施設等への外出を支援し、高齢者の利便性を向上させる。	その他	車両購入及び車両管理は直営、運行はコミュニティ運営協議会への補助金・交付金	地域が運営に関わる仕組みは近隣になく、先進的である。	高い	高齢者が自分らしく生活できる環境を提供し、地域に長く関係性を持つ。	中(2点)
5																
6																
7																

別紙2_小施策構成事務事業各概要				小施策名		パートナーシップによるまちづくり								
事業番号	事務事業名	小施策の目標を踏まえた現状と課題				小施策の目標達成に向けた今年度以降の事務事業の方向性			優先順位		備考			
		現時点の成果達成状況		診断実施年度：2019 (R1)		今後の方向性	事業費の方向性	業務量の方向性	事務事業の今後の取組の方向性(コメント)			貢献度+進捗度+方向性	優先順位	
		達成度	【現時点ではどのような成果がでているか(左記の当初期待される効果及び当初は期待していなかった効果の発現状況)】	過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)					現時点の課題【期待される成果をあげるため(小施策の目標達成に貢献するため)に必要なことは何か】					
1	地域活動統合補助金交付事業	当該年度目標達成(2点)	様々な事業を展開し、コミュニティ運営協議会を中心として地域の活性化がでている。			参加者から、担い手となる仕組みが必要である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	活動が停滞しないように側面的支援をおこない、地域の活性につながるような事業を継続する。	8	1		
2	コミュニティ活動活性化交付金交付事業	当該年度目標達成(2点)	地域課題に対する取組みによる課題解決の一助となっている。			市民参加の拡充を目指すための周知活動が必要である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	事業進捗を確認し、必要に応じて見直しを行いながら、地域で取り組める活動をおこなう。	8	1		
3	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業	当該年度目標達成(2点)	登録者数や活動が年々増加している。			参加者が地域の担い手となるための仕組みづくりが必要である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	活動団体の拡充と事業周知を行いより多くの参加者を目指す。	7	4		
4	高齢者移動支援事業(南地区・東地区)	未達成(3点)	南地区は安定した利用により、高齢者に生きがいを与えられている。東地区は利用頻度が低い状況にある。			東地区における利用者の増加、ボランティア運転手の継続的確保が必要である。	現状のまま継続(3点)	維持	維持	運転手の確保をおこない、高齢者が安心して地域で暮らせる環境を提供していく。	8	1		
5														
6														
7														

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	パートナーシップによるまちづくり					
事務事業名	事業1	地域活動統合補助金交付事業				
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1			4		
	2			5		
	3			6		
所管部署	地域行政センター統括課		事業区分	実施計画事業		
根拠法令・要綱等	大野城市地域活動統合補助金交付要綱					
事業の性質	自治事務		市の実施義務	その他		

目的	市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを推進するために、各地区のコミュニティ運営協議会が行っている各種事業等に対して補助金を交付するとともに、市役所各課の補助金を統合して交付することによって、市及びコミュニティ運営協議会の事務軽減を図るため。	
対象	4地区のコミュニティ運営協議会	
対象者数	101,999人	
手段(活動)	コミュニティ運営協議会における、自主的な地域活動を促進するための事業や、経費に対して補助金を交付する。	
期待される成果	コミュニティ運営協議会による地域活動事業の実施により、地域住民による地域の活性化及び地域愛の醸成をはかる。	
実施形態	補助・助成	4地区のコミュニティ運営協議会への補助金
筑紫地区等近隣自治体との比較	類似の補助事業はあるが、地域との共働による仕組み等においてサービス水準は高い。	
		高い

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		196時間	512時間
	業務量(会計)		0時間	3時間
	業務量合計		196時間	515時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	41,230千円	42,562千円	46,488千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	41,230千円	42,562千円	46,488千円
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	補助金を統合した事業数	事業		6	5	5	5	5
活動指標②				6	5	5		
成果指標①	各地区の交付対象事業数	事業	3	3	3	3	3	3
成果指標②				3	3	3		
上記指標に表れない成果等	コロナ禍において集客イベントの開催が困難な中、各地区で工夫をしながらまちづくりを進められている。							

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		活動が停滞しないように側面的支援をおこない、地域の活性につながるような事業を継続する。	

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	196	36	160	0	0	0	512	222	240	48	2	3	
1	コミュニティ運営協議会支援事業	196	36	160				512	222	240	48	2	3	組織体制変更によるもの (各コミ課長⇒係長)
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	パートナーシップによるまちづくり			
事務事業名	事業2	コミュニティ活動活性化交付金交付事業		
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1		4	
	2		5	
	3		6	
所管部署	地域行政センター統括課	事業区分	実施計画事業	
根拠法令・要綱等	大野城市コミュニティ活動活性化交付金事業実施要綱			
事業の性質	自治事務	市の実施義務	その他	

目的	自ら住む地域の課題解決や目指すべき将来の姿を実現するため策定するコミュニティ別まちづくり計画に掲げられた事業を実施するための経費を、財政的に支援することで、コミュニティの活性化に繋げるため。	
対象	4地区のコミュニティ運営協議会	
対象者数	101,999人	
手段(活動)	コミュニティ別まちづくり計画に基づいて実施する事業に対する交付金を交付する。	
期待される成果	地域住民自らが、地域課題の解決や目指すべき将来の姿を実現することを期待する。	
実施形態	補助・助成	4地区のコミュニティ運営協議会への交付金
筑紫地区等近隣自治体との比較	近隣自治体に同様の取り組みはなく、先進的である。	高い

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		事業進捗を確認し、必要に応じて見直しを行いながら、地域で取り組める活動をおこなう。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		199時間	521時間
	業務量(会計)		0時間	3時間
	業務量合計		199時間	524時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	4,595千円	4,331千円	7,577千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	0千円	0千円	7,577千円
	特定財源	4,595千円	4,331千円	
特定財源内容		指定寄付金(ふるさと納税)	ふるさと応援基金繰入金	

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	事業が計画された地区数	地区		4	4	4	4	4
活動指標②				4	4	4		
成果指標①	各事業への参加者数	人	23100	3,800	21,500	22,000	23,100	23,100
成果指標②				6,250	7,300	23,400		
上記指標に表れない成果等	コロナ禍において集客イベントの開催が困難な中、各地区で工夫をしながらまちづくりを進められている。							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	199	39	160	0	0	0	521	224	247	48	2	3	
1	コミュニティ運営協議会支援事業	199	39	160				521	224	247	48	2	3	組織体制変更によるもの (各コミ課長⇒係長)
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	パートナーシップによるまちづくり			
事務事業名	事業3	市民公益活動促進プラットフォーム運営事業		
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1		4	
	2		5	
	3		6	
所管部署	地域行政センター統括課	事業区分	実施計画事業	
根拠法令・要綱等	大野城市市民公益活動促進プラットフォーム管理運営要綱			
事業の性質	自治事務	市の実施義務	その他	

目的	公益活動への市民の参加促進と活動の活性化及び市民公益活動団体の連携、共働の促進を図ることを目的に設置した「大野城市市民公益活動促進プラットフォーム」の適正かつ円滑な管理運営を行うもの。	
対象	大野城市内で公益活動に取り組む活動団体及び活動参加者	
対象者数	101,999人	
手段(活動)	①知らせる・知る・つなぐ仕組み⇒「総合ポータルサイト」、②きっかけとやりがいづくりの仕組み⇒「インセンティブ制度“まどかぶらっと”」、③つながり共に成長する仕組み⇒「プラットフォーム連絡会議」の三つの柱となる仕組みを連携して機能させることで、「公益活動の好循環」を生み出すもの。	
期待される成果	市民公益活動への参加の窓口を拡大・拡充することで、より多くの人に参加しやすい環境を整備することにより、参加者の固定化や高齢化、新たな地域の担い手の確保など市民公益活動が抱える課題の解決を図るもの。	
実施形態	その他	システム、制度構築等は直営、運営は指定管理者交付金
筑紫地区等近隣自治体との比較	近隣自治体に同様の取り組みはなく、先進的である。	高い

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		57時間	114時間
	業務量(会計)		0時間	6時間
	業務量合計		57時間	120時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	14,201千円	2,930千円	3,020千円

		14,201千円	2,930千円	3,020千円
財源	一般財源			
	特定財源			
	特定財源内容			

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	ポータルサイト登録団体数	団体	62	177	182	187	192	197
				62	69	73		
活動指標②	ポイント制度登録者数	人	1,689	1,000	1,350	1,700	2,050	2,400
				1,689	3,025	3,855		
成果指標①	利用登録者の活動数	件	62,400	26,000	35,100	44,200	53,300	62,400
				13,953	15,572	18,539		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等								

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		活動団体の拡充と事業周知を行いより多くの参加者を目指す。	

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	57	21	36	0	0	0	114	84	24	6	0	6	
1	コミュニティセンター指定管理事業(事業関係)	57	21	36				114	84	24	6		6	組織体制変更によるもの (各コミ課長⇒係長)
2		0						0						
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						

別紙3_事務事業詳細評価シート

1. 事業概要

小施策名	パートナーシップによるまちづくり				
事務事業名	事業4	高齢者移動支援事業(南地区・東地区)			
小事業※事務事業の中に複数の小事業が含まれる場合のみ記載	1	南地区高齢者移動支援事業	1,527千円	4	
	2	東地区高齢者移動支援事業	1,399千円	5	
	3			6	
所管部署	地域行政センター統括課		事業区分	実施計画事業	
根拠法令・要綱等	道路運送法、大野城市コミュニティ活動活性化交付金事業実施要綱				
事業の性質	自治事務	市の実施義務	その他		

目的	既存のコミュニティバスや公共交通機関を補完し、買い物、病院受診等への外出の不便性を解消し、生きがいのある高齢社会を構築するための対策の一つとして移動支援を行うもの。	
対象	南地区および東地区に居住している65歳以上の高齢者	
対象者数	12,256人	
手段(活動)	高齢者移動支援車両(南:ふれあい号/東:おげんき号)により、商業施設や病院、公共施設等を巡回する。 地区コミュニティ運営協議会が運行等を管理し、市が車両整備や一部費用負担等をなう共働事業で行っている。	
期待される成果	地理的に移動利便性の低い地区で、高齢者の商業施設や病院、公共施設等への外出を支援し、高齢者の利便性を向上させる。	
実施形態	その他	車両購入及び車両管理は直営、運行はコミュニティ運営協議会への補助金・交付金
筑紫地区等近隣自治体との比較	地域が運営に関わる仕組みは近隣になく、先進的である。	高い

4. 過去の診断結果と事務事業の今後の方向性

過去の施策マネジメント診断結果(各構成事務事業への診断)	診断実施年度:2019(R1)	事務事業の今後の取組の方向性	現状のまま継続(3点)
		運転手の確保をおこない、高齢者が安心して地域で暮らせる環境を提供していく。	

2. 経営資源配分(投入)の状況(インプット)

(単位:時間、千円)

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
ヒト	業務量(正規)		17時間	24時間
	業務量(会計)		106時間	284時間
	業務量合計		123時間	308時間
		令和2年度実績(決算)	令和3年度見込(決算見込)	令和4年度計画(予算)
カネ	事業費	1,312千円	1,681千円	2,926千円

		令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度計画
財源	一般財源	0千円	0千円	2,926千円
	特定財源	1,312千円	1,681千円	
特定財源内容		指定寄付金(ふるさと納税)	ふるさと応援基金繰入金	

3. 成果の状況(アウトプット、アウトカム) ※活動指標・成果指標はそれぞれ一つ以上記載

	指標名	単位	目標値	上段:目標値 下段:実績値				
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標①	運行便数	便	1,804	2,052	2,084	2,080	2,080	
				1,616	1,426	1,380		
活動指標②								
成果指標①	利用者数	人	12,000	11,200	11,400	11,600	11,800	12,000
				9,392	5,052	4,630		
成果指標②								
上記指標に表れない成果等	コロナ感染症まん延防止措置適用等による運休等の影響あり							

3-1. 業務量調査

(単位:時間)

番号	メインタスク	令和3年度実績					令和4年度計画					備考(増減理由等)		
		正規職員等					会計年度	正規職員等					会計年度	
		計	係長	担当	再任用PM	再任用		計	係長	担当	再任用PM			再任用
	計	17	3	3	0	11	106	24	0	12	0	12	284	
1	コミュニティ運営協議会支援事業	3		3				12		12			12	運行中止により実績値が減少する可能性がある。
2	地域行政センター運営管理事業(庁用車)	14	3			11	106	12				12	272	運行中止により実績値が減少する可能性がある。
3		0						0						
4		0						0						
5		0						0						
6		0						0						
7		0						0						
8		0						0						
9		0						0						
10		0						0						
11		0						0						
12		0						0						
13		0						0						
14		0						0						
15		0						0						